

概要

古来大阪は、浪速や攝津等の地名が示すように「水の都」であった。5世紀前半、大川の掘削により国づくりが始まったと伝えられており、日本最古の「1500年都市」と言えよう。我々はここに「1500年都市・大阪」にふさわしい風格のある街の骨格づくりを、ソフト面、ハード面を相互に関連させつつ、中長期目標と短期目標をあわせ、ともに提言する。

「はじまりの駅・大阪」創生

★21世紀の大阪が目指す「水都・大阪」の顔として、大阪駅とその周辺地域には、大阪を訪れる内外の人々に、アメニティあふれる、今から訪れる都市への期待を抱かせる「はじまり」の空間づくりを行うことが望まれる。

○南側広場を「花」と「緑」と「噴水」のオープンスペースに

- ・南側広場を「水都・大阪」にふさわしい光と風、緑と花と水をテーマとした人と都市のアメニティを追求した広場に再整備。

○大阪駅を周辺地域とのネットワーク・コアに

- ・大阪駅と東西南北の周辺地区をつなぐ人工デッキ「水の空中回廊」を整備。利便性と一体感を向上し、「水都・大阪」の新名所に。
- ・北新地ー北ヤード地区間の道路を「水都モデル街路」として、歩行者を重視した緑と噴水・滝のある通りとして整備。

○リサーチ・コンプレックス・ネットワーク・コアの創出

- ・北ヤード地区を、「知」の結節空間として、大学のサテライト・キャンパスや関西のリサーチパークが集積するゾーンとして整備。

(その他の施策)

- ・ターミナル機能の充実
- ・コラボレーション拠点作り
- ・立ち寄り型交流機能の整備

全体マップ



「キタ新地」創生

★歴史ある盛り場の「キタ新地」に水都の装いをほどこし、賑わいの復活を図るとともに、大阪の魅力の一つである「食」文化による街おこしを図る。

○新地本通りを噴水プロムナードに

- ・新地本通りを噴水プロムナード化。夜間のライトアップで雰囲気盛り上げ、賑わいの復活を図る。
- ・しじみ川の復活や水琴窟の設置など、水に関係するものを設置し、水都を演出。

○「水都の日」の制定と「平成のお水取り」の実施

- ・水都の日を制定しこの日に、堂島薬師堂で“お水取り”を創生。厄除け、商売繁盛の年中行事に。
- ・水都の日には、府立・市立の小学校を休みとし、川や川辺の清掃、水泳大会を行い、子供の頃から「水都・大阪」を意識づけ。

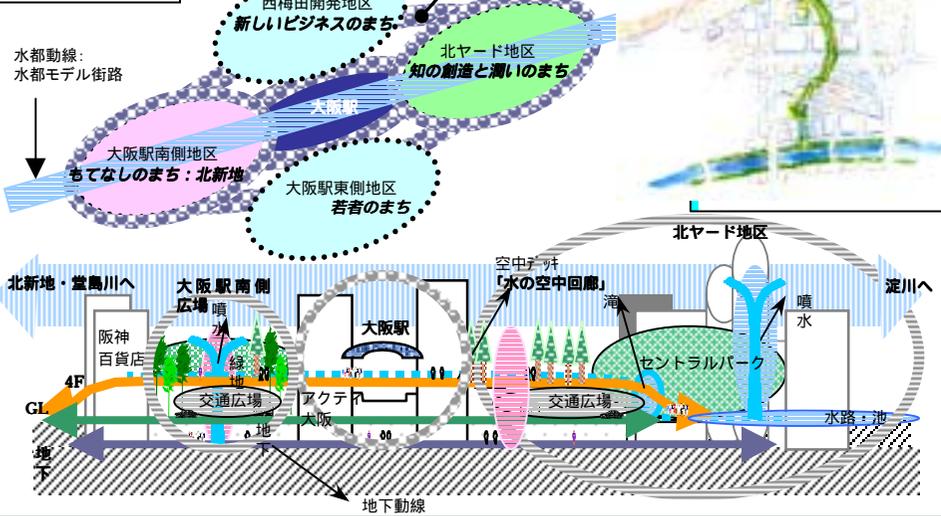
○縁結びの“水かけ太郎”

- ・しじみ川のほとりに、水かけ太郎を祀り、良縁結び、商売繁盛、火難厄除を願うとともに、キタ新地のシンボルとする。

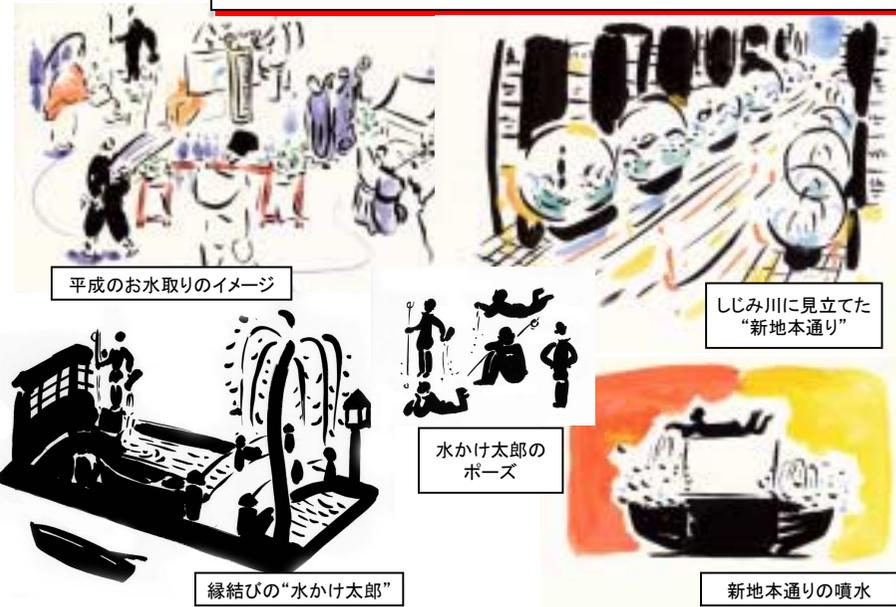
(その他の施策)

- ・食の街おこし

大阪駅周辺ネットワークイメージ



水都モデル街路



平成のお水取りのイメージ

しじみ川に見立てた“新地本通り”

水かけ太郎のポーズ

縁結びの“水かけ太郎”

新地本通りの噴水

新水都創生シンボルタワー

★「水都・大阪」の創生を力強く牽引するシンボルタワーを建設する。

○シンボルタワー

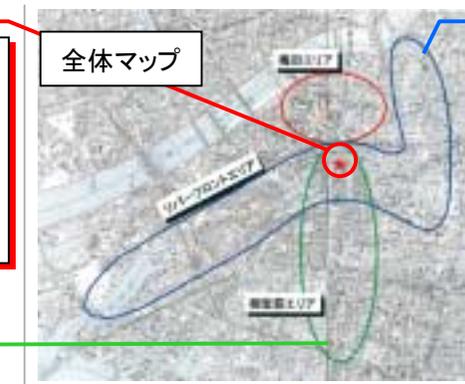
- ・大阪の心臓部にあたる「中之島」と背骨をなす「御堂筋」の交点に新水都創生の象徴としてシンボルタワーを建設。
- ・世界都市・大阪の中心街に相応しい景観を整え、大阪のシンボルとしての情報発信力や、水都を一望する観光スポットとしての役割を担う。



シンボルタワー(近景)



シンボルタワー(遠景)



全体マップ

「リバーフロント」創生

★大川～安治川水系を、賑わいとるおいのある「水都・大阪」のモデル水系とし、そのリバーフロントを計画的・総合的に再生する。

○大川、堂島川、土佐堀川リバーフロントに魅力的な都心居住空間を

- ・河岸を緩傾斜型堤防に改善し、水と緑のうるおいのある都心居住空間を創出。オープンカフェやレストラン等賑わいの空間も設置。

○安治川リバーサイドにリゾートタウンを

- ・安治川リバーサイドを水辺環境と一体となった面的広域整備を実施し、リゾート調の住宅等を建設。周囲には市民が集まる広場をつくり、風情を醸し出す癒しの空間に。

上記実現のために、規制緩和や地域景観協定の締結、PFIの活用、行政の所掌部門の連携、国際コンペ(IBA方式)等を実施。



ミックスユースト型ビル

人工地盤

車道

遊歩道

リバーフロントの都心居住空間(大川・堂島川・土佐堀川)

御堂筋の国際ストリート化

★「水都・大阪」を支える「背骨」となる御堂筋を魅力と風格溢れる国際ストリートに仕立て上げる。

○ロータリー型交差点に噴水を

- ・人々が多く集まる御堂筋南域のアクセントとして、ロータリー型交差点を設置。その中心部には、「水都・大阪」を象徴するような大きな噴水を配置し、観光スポットとして、また、人々が憩える場として整備。

○芸術・文化が香る交流の御堂筋に

- ・大阪の伝統文化、感性の高さを発信する場として「国立織物博物館」を創設。
- ・世界有数のブランドショップ街に。

(その他の施策) ・観光LRTの導入

- ・「国立大歴史博物館」の創設(場所は御堂筋に限らない)
- ・大阪市都市再生本部による活性化戦略と高さ規制の撤廃



LRTの走る御堂筋



ロータリーと噴水のある御堂筋



リバーサイドリゾートタウン(安治川)

環境先進都市宣言

★「水都・大阪」創生のベースとなる環境と調和した持続可能な循環型社会に向けた取り組みが必要。大阪は、「水都・大阪」の創生を強力に実行していく意志表示として「環境先進都市宣言」を行うべき。

○水質環境の改善

- ・市内河川の汚染要因である上流域の下水道を完備。
- ・既設下水道(合流式)からの汚染防止のための貯留管の整備。

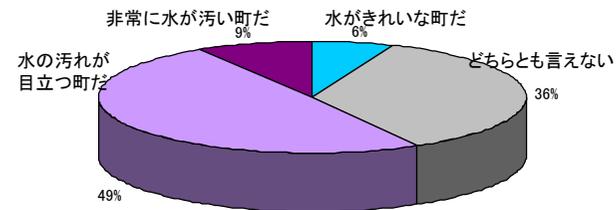
○「都心型環境共生都市」モデルの構築 ～北ヤード地区～

- ・自然環境を利用したエコロジカルな環境を提供し、親水性をテーマとしたアメニティ効果の高い都市基盤整備を実施。

(その他の施策)

- ・市民の環境意識の向上

『あなたの住んでいる街は「水がきれいな町だと思われますか？」(大阪編)』
※全国ワースト2位(最下位は埼玉)



なお、「水のきれいさが自慢できる町だ」という回答はなし the0123引越文化研究所レポートより

プロデュース戦略(ネットワークの強化)

★水上交通体系の整備を行うとともに、陸上交通体系とのネットワークを強化。併せて、利便性を高めるソフトを検討。

○水上交通体系の整備

- ・短期的には、枚方から八軒家浜、長期的には琵琶湖から大阪湾までの舟運を復活。観光資源や市民の足として活用。
- ・陸上交通とのネットワーク強化を図るため、接点となる場所に魅力ある船着場を整備。
- ・水陸両用車の導入
- ・橋梁の架け替え

(その他の施策)

- ・陸上交通体系の整備
- ・利便性を高める各ソフトの検討

舟運航路



大川沿いの桜と水上交通



プロデュース戦略(情報発信・イベント)

★「水都・大阪」=魅力と活力に溢れる街、というイメージを国内外の人々に知ってもらうための情報発信・イベント。

○手塚治虫作「どついたれ」映画化

- ・手塚治虫原作の大阪を舞台にした「どついたれ」の映画化を支援。「どついたれ」勝手連を支援。
- ・作品を大阪で映画化し、水都のシーンをちりばめることで、「水都・大阪」を世界に向けPR。

○「親月流し」(川施餓鬼)

- ・大阪の水運の拠点「八軒家」で中秋の名月を楽しむ「親月流し」を創生。
- ・川辺や船上から願い事、歌、供養の施餓鬼を川に流し、観月を楽しむ。

(その他の施策)

- ・シンボルイベント
- ・年間を通じたサイクルイベント
- ・ワールドパーフェスティバル
- ・「水都・大阪」橋物語
- ・水辺のポテンシャル向上
- ・「水都・大阪」縦断ウルトラクイズ
- ・市民参加型イベント

「どついたれ」のバッジ



川施餓鬼